

にちにちこれこうじつ 日日是好日



群馬県立桐生特別支援学校
令和5年 12月 12日
校長だより No. 22

【保健集会】

(↑保健集の様子)

5日に今年度5回目となる全校集会をもちました。中学部生が進行を務め、養護教諭から感染症予防についての話がありました。「感染症とは」、「正しいマスクの着用方法」、「手洗いの大切さ」等に関するクイズも交え、日常生活で一人一人が気をつけて実行できる感染症予防について学びました。そして、正しい手洗いの仕方を代表児童生徒4名が前に立って示してくれました。これから一層寒さが増していきますが、運動、睡眠、栄養をしっかりとって、感染症に負けない体づくりと生活習慣を身に付けていきましょう。

【菱小交流】

6日は、小学部児童と菱小児童との学校間交流が菱小学校を会場に行われました。菱小児童が小グループに分かれ、それぞれに遊びを企画して待っていてくれました。イス取りゲーム、紙飛行機飛ばし、ペットボトルボウリング、○×ゲーム、風船バレー、宝さがし等で遊びました。「宝を隠すまで目を瞑っててください。」といった言葉にも、すぐに応じていました。活動の合間が長くなってしまっても、気持ちを絶やさず折り合いをつけてその場で待っていました。同年代の児童と関わる経験は大切だと改めて感じました。

【菱町カルタ札所巡り】

ときはすぎ

いろいろ残して 機音

江戸時代に桐生は、紋織物で発展。菱町にも撚糸、染色、機を家業とする人が多くいました。大正から昭和にかけて栄えていた織物工場。菱町にあった織物工場は織都桐生を支えた郷土の誇りです。この札は、前掲した、たくはた姫神社の敷地にあります。



【人権教育】

11月27・28日に人権教育の全国大会に行ってきました。発達障害のある生徒に対する高等学校の取組、生徒や職員のLGBTQへの理解、就職面接

における不適切な質問への対応、同和問題、人権教育の推進状況等について意見交換をしてきました。人権教育の取り上げ方は、地域によって違いがあります。ある県の高等学校では、ショートホームルームで毎週のように話題として取り上げているそうです。人権に配慮した言葉の使い方、人との接し方等、人権感覚を磨く機会が多く設定されているなど感心しました。今は、自分の意志や都合を主張する傾向が強くなっていますが、「視野を広げ、公平とは、平等とは、」といった視点にも気づき、折り合いをつけていくことも、仲間とともに学んでいってほしいと思います。

本校でも、人権週間に合わせて改めて先生方に指導をお願いしました。人権ビデオを視聴したり中学部では友達のいいところ探しを行ったりしました。人権週間に限らず日常生活の中でも人権感覚を養っていききたいと思います。



【もうすぐ冬休み】

来週末の終業式を迎えるにあたり、各クラスで2学期の振り返りが行われています。年が明けると、みんなが楽しみにしている学習発表会です。今年一年間で成長した姿を、演技や音楽といった表現を通して見てもらいましょう。本校と桐生市小中学校の特別支援学級は、2日間にわたり市民文化会館で参加型の学習発表会を行います。本校の発表日（2月19日）は、一般の方の来場も呼び掛けるので、感染症が落ち着いていることを祈ります。

年賀状を書き始めている人もいることでしょう。今年はどんな一年でしたか。しっかり振り返りをして終業式を迎えたいと思います。

現在、学校評価アンケートへの御協力をお願いしているところです。いただいた保護者の皆様からの御意見は、校内で共有し、今後の学校運営、教育活動、PTA活動に活かしていきたいと思っています。